



2023年9月28日

各位

上場会社名 古河機械金属株式会社
代表者名 代表取締役社長 中戸川 稔
(コード番号 5715 東証プライム)
問合せ先責任者 サステナビリティ推進部長 高木 智浩
(TEL 03-6636-9537)

サステナビリティへの取り組みに関するマテリアリティ(重要課題)に係る目標設定のお知らせ

当社グループは、昨年11月11日開催の取締役会において、サステナビリティへの取り組みに関するマテリアリティ(重要課題)を特定する決議をし、同日「サステナビリティへの取り組みに関するマテリアリティ(重要課題)特定のお知らせ」を公表いたしました。

今般、当該マテリアリティ(重要課題)に係る目標を下記のとおり設定いたしましたので、お知らせいたします。

設定した目標に真摯に取り組むことで、「中期経営計画 2025」を達成し、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現を目指します。

記

攻め：CSV 課題 事業を通じた「社会課題」の解決に関するマテリアリティ(重要課題)	
マテリアリティ	目標
環境に配慮した製品・技術・サービスの提供	お客さまのCO ₂ 排出量削減および省エネルギー化・高効率化を実現する製品の提供
お客さまの課題解決への貢献	ICT/AI の活用による自動化された機械製品の提供
インフラ整備など安全で快適な社会づくりへの貢献	インフラ整備、老朽化対策のための製品の提供およびプロジェクトへの参画

守り：CSR/ESG 課題 成長に向けた経営基盤の整備に関するマテリアリティ(重要課題)		
マテリアリティ	目標	
E (環境)	事業活動における気候変動対策の推進	CO ₂ 排出量削減 (Scope1、Scope2) ・2025年度までにロードマップ策定、公表
		水資源使用量の削減 (2028年度 2028年度 BAU比※削減率▲2%) ※BAU(Business As Usual)：何も対策を講じなかった場合
		廃棄物等総排出量の削減 (2028年度 2028年度 BAU比削減率▲3%)
	生物多様性保全活動の推進	継続的な山林管理の推進
		社有地、鉱山跡地の生態系再生等の活動推進
		有害化学物質の削減 (有害化学物質使用削減率)
S (社会)	健康に配慮した安全で働きがいのある職場環境の整備	無事故・無災害達成 (労働災害強度率、労働災害度数率)
		部署別・従業員別長時間労働調査による原因追究と対応策の実施
		従業員の健康増進 (健康経営優良法人 White500 認定取得(各年度)、健康診断有所見率 (2031年度 40歳未満：30%未満、40歳以上：50%未満))
	多様な人材の確保と育成	人材の育成 ・年間研修実施時間、受講者数の拡充 (1,500時間/3,600名)
		女性比率の向上 ・女性管理職比率 (連結) 3% ・企画職群の新卒採用者 (国内採用の当社籍社員) に占める女性の割合 20%
		経験者採用の拡充 ・管理社員層、企画職群の新規採用者に占める経験者採用の割合 40%
		障がい者雇用の拡充 (法定雇用率達成) 外国籍社員の雇用への積極的な取り組み
	人権を尊重した経営の推進	人権方針の制定および教育の推進
		調達先の人権リスク評価実施率の向上およびフォローアップ
	G (企業統治)	全社的リスクマネジメント体制の整備
リスク評価の実施と対応策の改善 ・高リスク項目の定期的見直し		
サイバーセキュリティ体制の強化		
コンプライアンスの徹底		コンプライアンス違反の防止機能向上

以上

《問合せ先》

古河機械金属株式会社 経営企画部 広報・IR課 TEL 03-6636-9501